

ZAGUN スラント

取扱説明書



株式会社ヤマザキ

この度は「ZAGUN スラント」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

安全にご使用いただくため、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
また、この「取扱説明書」は必ず保管し、必要なときにお読みください。

<商品開封時のご注意>

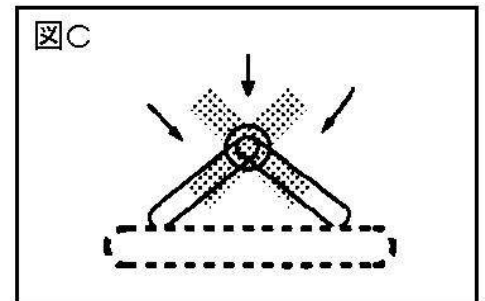
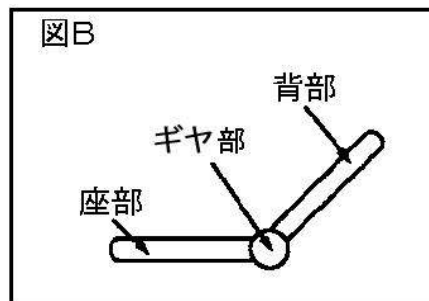
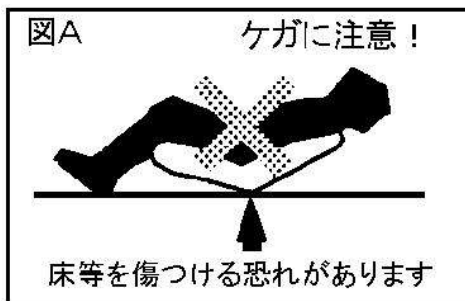
商品開封の際、使用していますウレタンフォームや接着剤などのおいを感じる場合があります。

においが気になる場合は室内を十分に換気してください。

また、商品を風通しの良いところで陰干ししていただくと、徐々ににおいは弱くなります。

<使用上のご注意>

- * 本体の側地カバーは洗濯できません。ファスナーは製造都合のものなので開けないでください。
- * 座椅子の目的以外に使用しないでください。また、座椅子の座面以外には絶対に座らないでください。
- * 座椅子の座面、背の各部には絶対に立ち上がらないでください。転倒し、ケガや破損の原因になります。
- * 座椅子の上に乗ったり、飛び跳ねたりしないでください。転倒し、ケガや破損の原因になります。
- * 座椅子の背もたれを後方に傾けるような座り方はお避けください。転倒や破損の原因になります。(図A参照)
- * 同時に二人以上で使用しないでください。
- * 座椅子の背もたれに強い衝撃をかけたり、シーソーのように使用したりしないでください。
転倒したり、床面を傷つけたり、ケガや器具の破損の原因になります。(図A参照)
- * 乳幼児の一人での使用や、仮寝のベッドがわりの使用はお避けください。窒息やケガの原因になります。
- * 床面の平らなところで水平になるように使用してください。ガタツキ、転倒、変形の防止になります。
- * 高温多湿のところでのご使用はお避けください。カビやダニの発生の原因になります。
- * 直射日光の当たるところや冷暖房機器の近くや吹き出し風の当たるところでのご使用はお避けください。
変色、劣化の原因になります。
- * 床面がフローリングや畳で使用する場合、ジュータンやカーペット等の敷物を敷いてください。
床面や畳のキズ防止になります。
- * 素肌や衣服が濡れた状態でのご使用はお避けください。側地カバーのシミ、汚れや劣化の原因になります。
- * ギヤでリクライニングする部分には、手や足を入れたり、立ったり座ったりしないでください。
ケガをするおそれがあります。(図B参照)
- * 図Cの状態、矢印の方向に加重をかけないでください。破損の原因になります。



<お手入れ方法>

著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤をご使用ください。シンナー、ベンジン、アルコール等の有機溶剤、漂白剤、化学雑巾等は使用しないでください。側地カバーの変色や色落ち、劣化の原因になります。

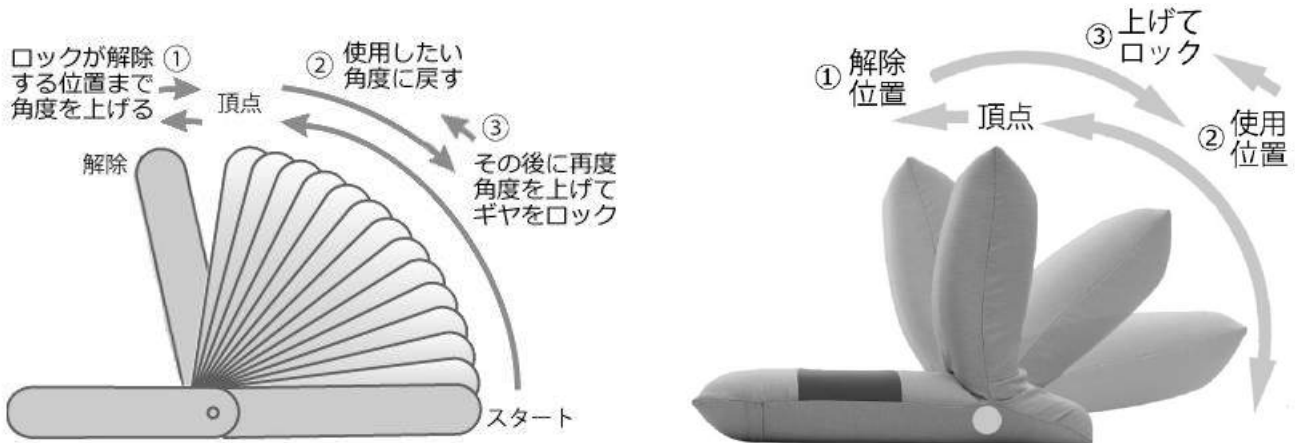
なお、本体に最初からかぶせてある側地カバーを取り外して洗濯しないでください。破損の原因になります。

「ZAGUNスラント」のリクライニングについて

「ZAGUN スラント」は背もたれと座面傾斜の2ヵ所リクライニングで姿勢をキープする構造です。

【背もたれリクライニングの操作説明】

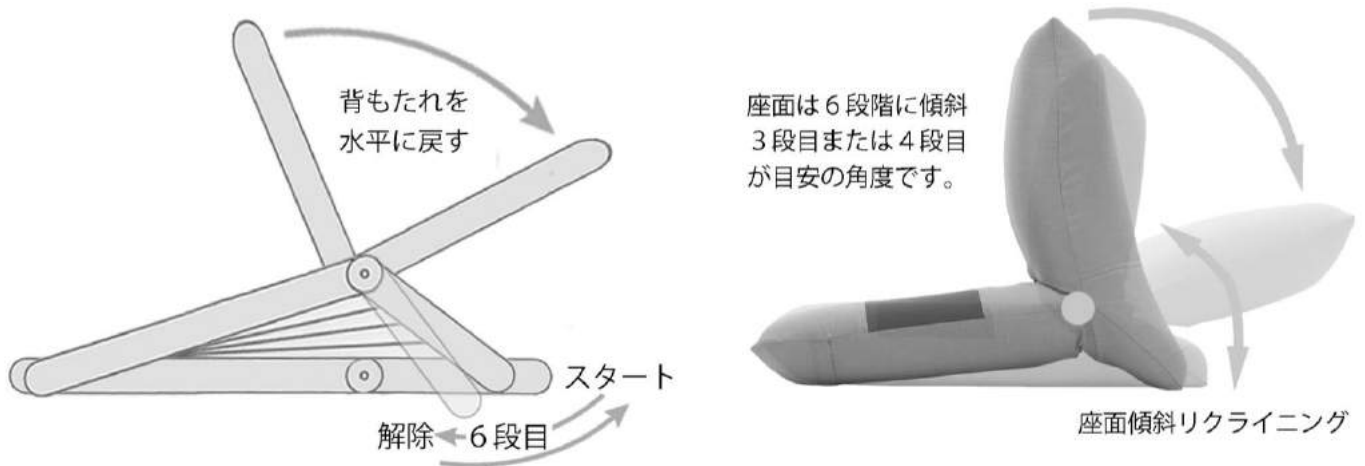
スタートから頂点までの間、2度ずつの細かな間隔でロックし、角度調節できます。（下図参照）
調節する際にはギヤのかみ合う“カチッ”という音を確認してください。音のする位置でギヤがロックします。
角度を下げる場合は、解除の位置まで角度を上げた後、使用したい位置の近くまで角度を下げ、そこから再度角度を上げてギヤをロックしてください。



【座面傾斜リクライニングの操作説明】

下図のように、座面後方が6段階にリクライニングし、座面傾斜で骨盤の後傾防止をサポートします。
背もたれを立てたまま座面傾斜リクライニングを操作すると、構造上、解除の位置まで操作できません。
座面傾斜リクライニングのギヤを解除するときは、背もたれを水平に戻してから操作してください。

背もたれを水平に戻してから座面傾斜を解除



<品質表示>

外形寸法	幅 470mm × 奥行 670 (670~900)mm × 高さ 500mm
構造部材	金属 (鋼)
張り材	ポリエステル100% ・ 合成皮革
クッション材	ウレタンフォーム
原産国	日本

背もたれのリクライニング操作方法

①お届けした座椅子は水平な状態です。

カチッと音のする位置でギヤが止まります。



音は左右のそれぞれのギヤからします。

②左右のギヤが同時に動くように操作します。

背の中央を操作すると左右ギヤが均等に動きます。



片方だけがロックした状態で使用すると故障の原因になります。

*角度を下げる時は下図をご参照ください。

③解除の位置までしっかりと押してください。

ストッパー機能がありますから、止まるまで前に押してください。



解除位置まで前に押した後背は水平の方向に戻ります。

④使いたい位置の近くまで角度を下げます。

使用する位置まで背もたれの角度を下げます。



スムーズに操作しないと、途中でロックする場合があります。

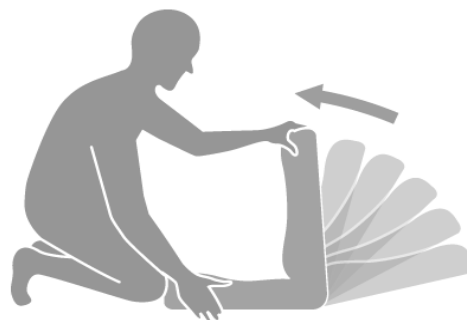
⑤背もたれを上げてロックします。

③に戻り同じ操作で角度を調節してください。



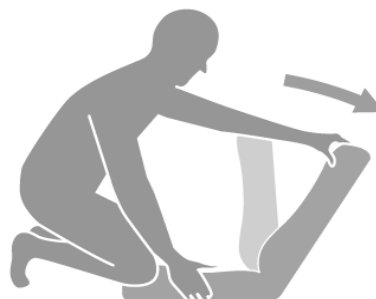
ゆっくり音を確認しながら操作してください。

操作方法



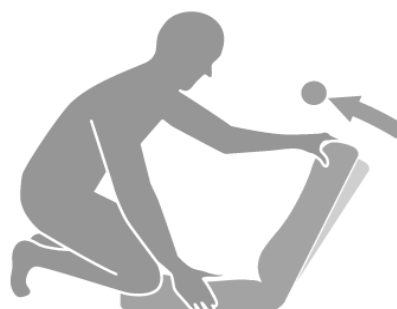
1 解除

背もたれを手前に倒してロックを解除します。



2 フリー

背もたれをお好みの角度にあわせます。



3 ロック

背もたれを少し引いてロックさせます。

座面後ろのリクライニング操作方法

ZAGUNスラントは背もたれを立てたままですと、構造上、座面後ろのリクライニングを4段目から上へは動かさず、操作できないため、座面後ろを床面と平らな状態に戻すことができません。座面後ろを平らに戻すときは、背もたれを一度平らにしてからリクライニング操作をしてください。

①最初に背もたれを平らにします。

* 背部リクライニング操作をご参照ください。

操作の途中
止まらない
ようご注意
ください。



止まると
途中で
ロックす
る場合が
あります。

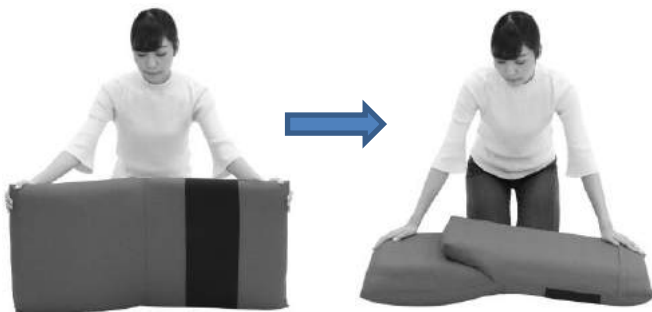
⑤座面の後ろを操作して角度を上げます。

最初は
3段目の
角度に
設定し
てくだ
さい。



角度を
上げすぎ
ないよう
注意し
てくだ
さい。

②座椅子を裏返します。



⑥座椅子を裏返します。



③座面後ろを操作し、ギヤのロックを解除します。

ストッパー
機能あり
ますから、
止まるま
で前に押
してくだ
さい。



解除の位置
まで前に
押した後
平らの
方向に
戻ります。

⑦背もたれを起こして座ります。

お尻をできるだけ背もたれに近づけて座ります。



傾斜が少ないときは、座椅子から降りて
角度を上げ、4段目に設定してください。

④座面後ろを平らに戻します。

カチッと
音がする
位置まで
押し
しっかり
伸ばして
ください。



カチッと
音がする
位置まで
伸ばさな
いとギヤ
はロック
しません。

⑧5段目、6段目に設定したい場合は、背もたれを平らにし、①に戻り操作してください。



正しい座り方と簡単ストレッチ方法

座面の傾斜で姿勢をサポートする機能を有効に使うため、下記の説明をお読みください。
背もたれと座面の角度を変えると、座ったままで体に無理のないストレッチもできます。

ご注意！

背もたれと座面の傾斜角度でストレッチの強度が変わります。

背中ストレッチは、最初は背もたれを一番立てた状態で行ってください。

開脚ストレッチは、最初は座面後ろを3段目にして行ってください。

ストレッチするときには、ゆっくりと呼吸をしながら、痛みを感じない範囲で行ってください。

ストレッチは10秒ずつ5回までが目安です。過度なストレッチは絶対におやめください。

正しい座り方

足を伸ばした姿勢

お尻をできるだけ背もたれに近づける



座面の傾斜で自然に背すじが伸びる



あぐらの姿勢

お尻をできるだけ背もたれに近づける



座面の傾斜で自然に背すじが伸びる



簡単ストレッチ方法

座ったまま背すじをストレッチ

無理のない範囲で軽く伸ばす



作業の途中にストレッチでリフレッシュ



開脚ストレッチもサポート

座面の傾斜でストレッチ効果をアップ
お尻をできるだけ背もたれに近づける
前方への滑り止め防止生地を有効に使う



側地カバーのお手入れについて

外観・座り心地・機能を保つため、側地カバーのお手入れをお願いします。

側地カバーの片寄りについて

ご使用の状況によっては、側地カバーが片寄ることがあります。

そのままご使用になると、側地カバーが大きく片寄り、不具合が起こることもあります。

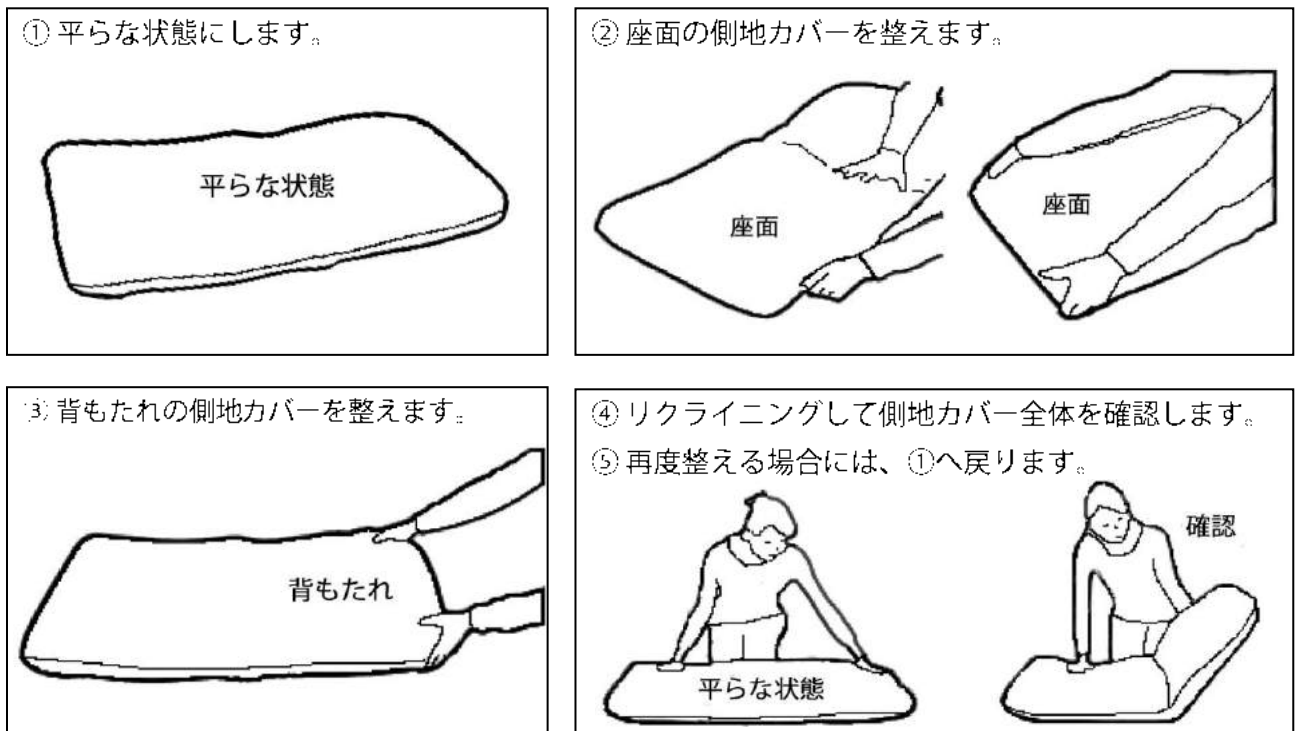
側地カバーが片寄ったときには、お手数ですが、側地カバーを整えてください。

側地カバーを整えるときのご注意

- ・側地カバーは本体から取り外さないでください。
- ・側地カバーを整えるときは、ケガや破損に注意し、無理な力を入れずに整えてください。
- ・側地カバーを整えるときは、部分的に整えてから全体を整えてください。

側地カバーの整え方について

- ① まず、座椅子を平らな状態にします。
- ② 次に、座面の側地カバーを少しずつ動かし、整えてください。
- ③ 続いて背もたれの側地カバーを少しずつ動かし、整えてください。
- ④ 背もたれをリクライニングして、側地カバー全体を確認します。
- ⑤ 再度整える場合には、①へ戻ります。



(画像はイメージです。)

側地カバーのお手入れについて

- ・毛髪やホコリなどは粘着テープクリーナーで取ってください。
- ・著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤をご使用ください。
- ・シンナー、化学雑巾等は使用しないでください。側地カバー劣化の原因になります。

当社の製品は品質検査を経て製作しておりますが、万が一不具合等ございましたら
お買い求めになった販売店までご連絡をお願いいたします。



製造元 株式会社ヤマザキ

〒350-0276 埼玉県坂戸市戸口 439-1